



セブン&アイ・ホールディングス 『IR Day 2024 Autumn』

2024.10.24

本日のアジェンダ

オープニング

09:00～09:15



代表取締役社長
最高経営責任者(CEO)
井阪 隆一

国内コンビニエンスストア事業

10:50～11:30



国内CVS事業統括
(株)セブン-イレブン・ジャパン代表取締役社長
永松 文彦

海外コンビニエンスストア事業

09:15～09:55



海外CVS事業(北米)統括
7-Eleven, Inc. CEO
ジョセフ・マイケル・デピント

ESG戦略 (サステナビリティ)

11:30～12:10



代表取締役副社長
最高サステナビリティ責任者(CSuO)
伊藤 順朗

グローバルコンビニエンスストア事業

09:55～10:35



海外CVS事業(国際)統括
7-Eleven International LLC 取締役兼会長
阿部 真治

クロージング

12:10～12:20



取締役 常務執行役員
最高財務責任者(CFO)
丸山 好道



7-Eleven International LLC 取締役社長兼CEO
若林 健

グループ構造の最適化に向けた取り組み*

実行施策

7-Eleven Corporation (仮)

- 持株会社「セブン＆アイ・ホールディングス」の社名変更を予定
 - 統合されたマネジメント体制のもとグローバルCVS戦略にフォーカス
 - 定款変更を要するため25年5月の株主総会に付議予定
- IFRS適用の準備を開始
(実務的に最速のタイミングで適用開始)



(株) ヨーク・ホールディングス

- IPOに向けた、SST事業グループを統括する中間持株会社を設立
- 戦略的パートナーの招聘を通じた、持分法適用会社化／成長戦略の加速

金融

SST事業の一部持分を継続保持
(食品開発領域における協働体制)

国内CVS (日本)
SEJ

海外CVS (日米以外)
7IN

海外CVS (北米)
SEI

食品SM		
IY	YB	その他

専門店・その他		
LO	AH	その他

7BKグループ	
7BK	その他

今後も継続検討する施策

グローバル成長を通じた企業価値・株主価値向上に向けた施策

SEIの価値顕在化に向けた戦略的施策

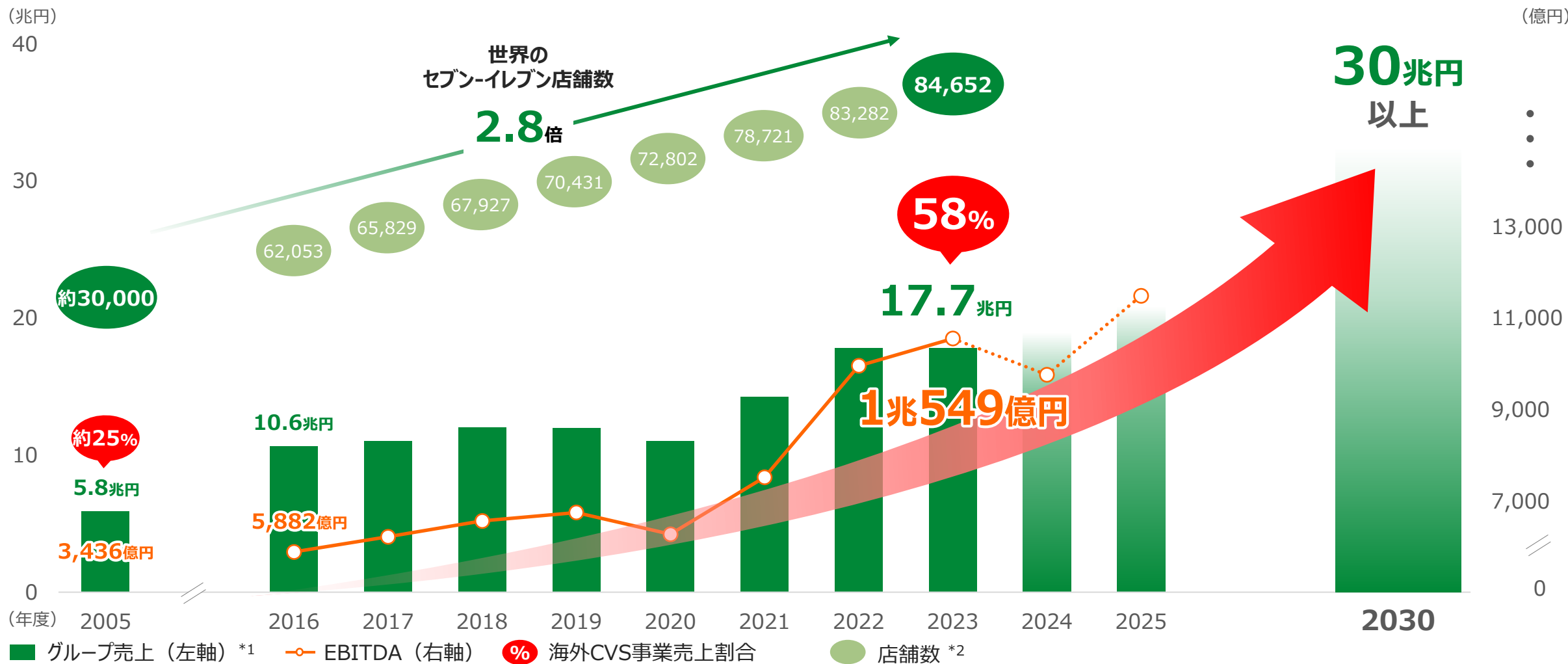
自律的な財務規律のもとでの成長戦略強化

7BKに関する最適な資本関係の在り方

* SEJ: セブン-イレブン・ジャパン、7IN: 7-Eleven International LLC、SEI: 7-Eleven Inc. IY: イトーヨーカ堂、YB: ヨークベニマル、LO: ロフト、AH: 赤ちゃん本舗、7BK: セブン銀行

CVS事業、SST事業、金融事業のそれぞれが財務的・戦略的な自律性を有するグループ構造を実現

グループの成長ビジョン



*1 グループ売上は、セブン-イレブン・ジャパン、セブン-イレブン・沖縄、7-Eleven, Inc.及び7-Eleven Stores Ptyにおける加盟店売上を含めた数値
2030年度は、海外CVS事業における持分法適用会社の直営店及び加盟店売上を含めた数値

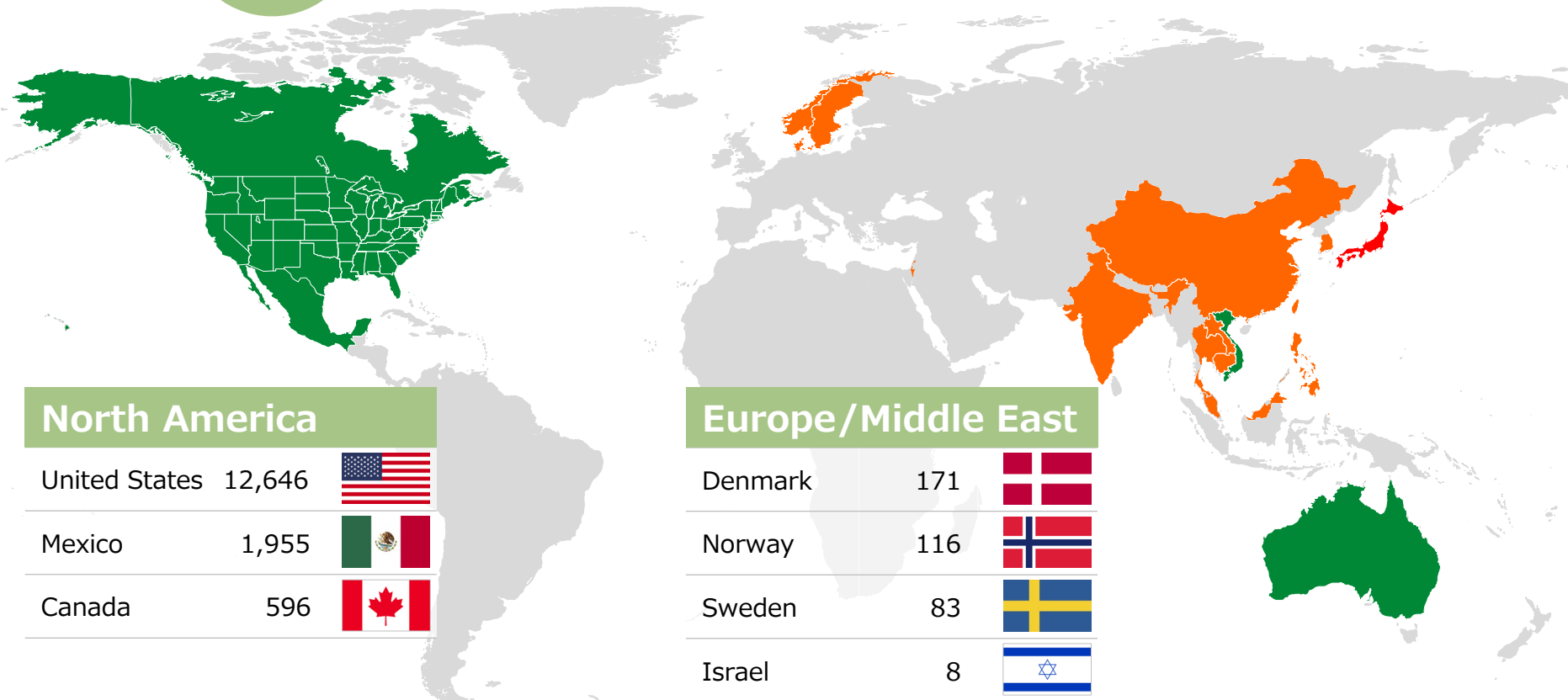
*2 各年度末時点

グローバルCVS事業を中心に成長を加速

セブン-イレブンの世界展開状況

2024年
2月末現在

20カ国・地域 / 84,652店



North America

United States	12,646	
Mexico	1,955	
Canada	596	

Europe/Middle East

Denmark	171	
Norway	116	
Sweden	83	
Israel	8	

Asia-Pacific

Japan	21,535	
Thailand	14,643	
South Korea	13,001	
Taiwan	6,915	
China	5,103	
Philippines	3,803	
Malaysia	2,576	
Australia	769	
Singapore	500	
Viet Nam	100	
Cambodia	79	
India	50	
Laos	3	

■ エクイティモデル適用国 ■ ライセンスモデル適用国

2030年までに世界30カ国・地域、店舗数10万店展開を目指す

7INによるグローバルCVS事業の拡大

7INの役割



エクイティモデルの浸透

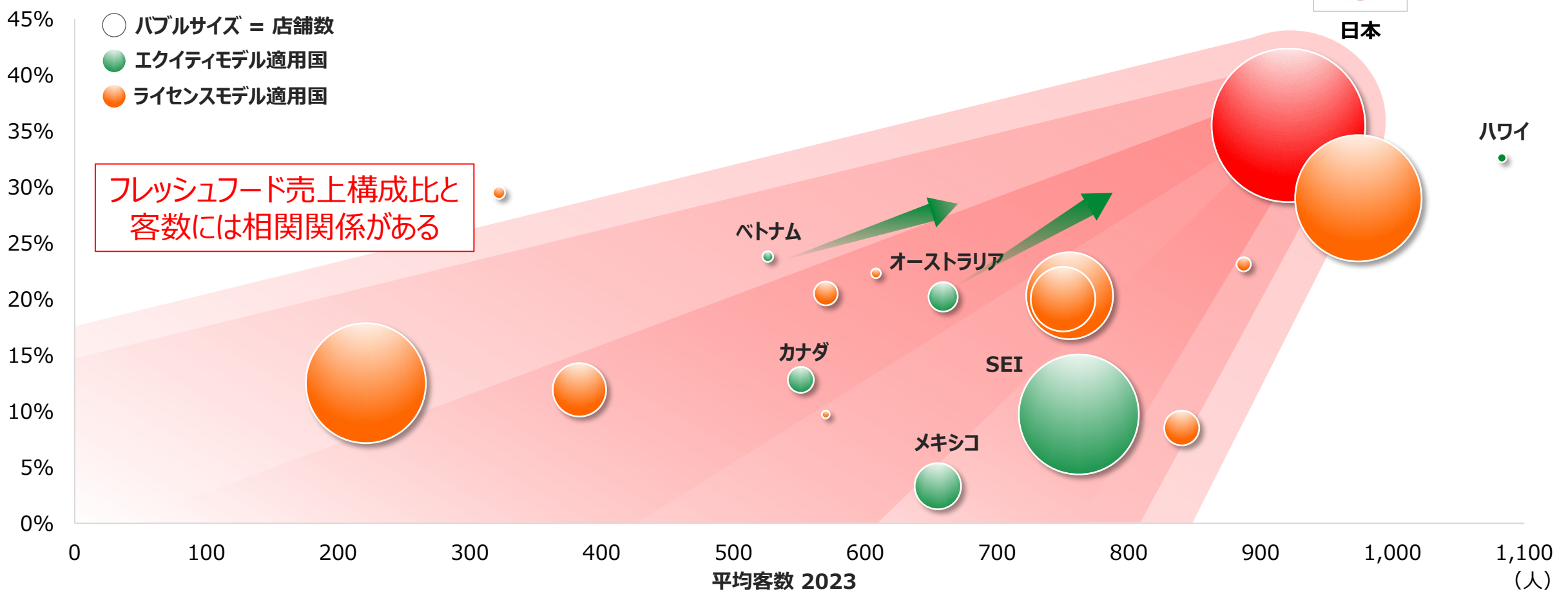
2022年1月の7IN設立以降、
戦略的投融資を着々と実行



7-Elevenブランドのグローバル市場における成長をさらに加速

「食」を軸としたグローバルCVS事業の成長戦略

FF*売上構成比 2023 (%)



* FF:フレッシュフード(フレッシュフードは即食商品のみを対象とし、カウンタードリンク、日用品および加工食品等は対象外)

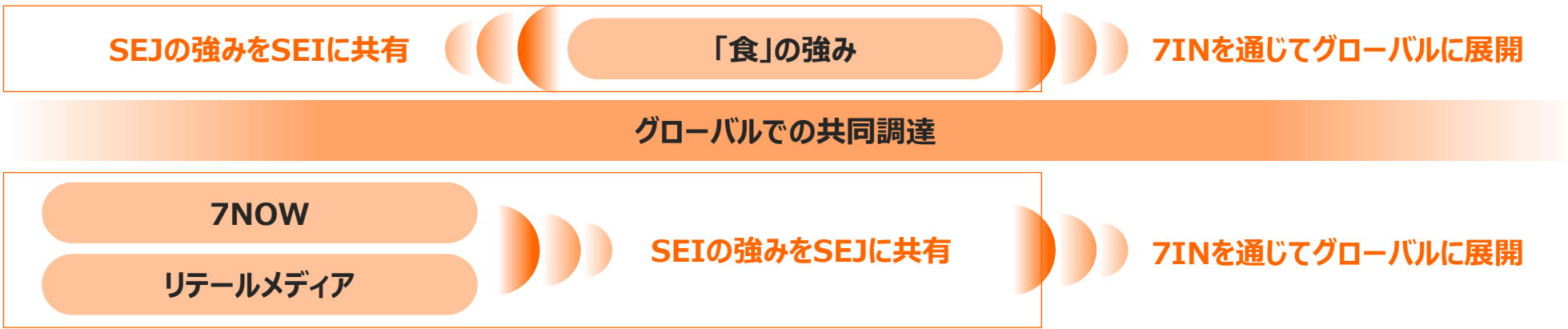
エクイティモデルの強化を通じ、「食」の強みを活用し、グローバルに事業規模を拡大していく

グローバルCVS戦略の方向性

海外CVS（SEI）	国内CVS（SEJ）	海外CVS（7IN）
------------	------------	------------

グローバルCVS・ステアリング・コミッティ

事業運営面の地域間連携の促進と成長加速に向けた戦略投融資（含むM&A）の最適配分を統括



統合された マネジメント 体制のもと グローバルに 知見を共有 ローカライズ 戦略	出店 戦略	• M&A • 新規店舗の開発	• エリアに応じたきめ細かな出店	• SEJの戦略出店ノウハウの展開
	商品 戦略	• オリジナル商品の強化	• SIPストアからの学びの横展開	• 高品質な7-Elevenブランドの展開
	バリュー チェーン	• フレッシュフードインフラの先進化	• カウンターフードの強化による 日販・荒利向上	• SEI・SEJのノウハウの活用

統合されたマネジメント体制のもとグローバルCVS戦略にフォーカス



当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。
この事項については、開示時点において当社が入手している情報による経営陣の判断に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。
したがって、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があります。